



北斗句会

一月定例会（十三日） メール句会 兼題 「日」「賀」

五十音順 特選は特選 石田きよし選

老いの身に喝をくれるぞ初日の出 大崎石州

元朝の晴れて多副の世の予感 太田黒幸風

達磨市願ひに見合ふサイズ買ふ 大森康政

歓声や中学校のラガーたち 竹内雲泉

何為さば妻喜ばむ三日過ぐ 田中資凡

賀客然正座に慣れぬ子らの貌 長池豆陽

秘めやかにミサの声する聖夜かな 深見十万

降りてこよ言の葉ひとつ冬銀河 藤田紀潮

しのび寄る老化を洗ふ初湯かな 宮下ひかる

日向ぼこあれほれその苦笑ひ 森田光彦

冬麗やメタセコイヤの三角錐 山縣秀雄

去年今年新たな夢に老い忘れ 吉岡誠山



歌留多取る手先鬼滅の刃めく 石田きよし